

学校だより「オアシス」

第4号 平成30年7月18日(水) 《校長》



いずみん

自分の力を伸ばす機会となった部活動

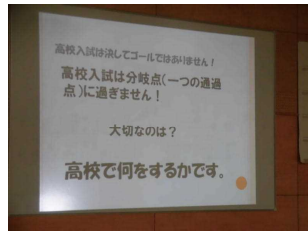
1学期に、中体連大会(バド、剣道)、通信陸上、八代市陸上競技記録会等、たくさんの大会がありました。そして、それぞれの大会で自己の記録を少しでも更新させようと子どもたちが精一杯競技に向かっている姿を見ることができました。個人種目、チーム種目等それぞれの競技形式がありますが、最後は自分に勝つことだと思います。一度きりの試合で今自分の持っている力をどれだけ出せるかです。試合を通してこのことをしっかりと体験し、次に生かすことができると心と体が強くなっていきます。期待しています。

(お知らせ)

7月22日(日)に、八代中体連バドミントン競技で3位に入賞した宮崎稜・東坂相音ペアが県中体連に出場します。八代の代表としての出場です。 頑張れ!!。

進路学習会

自分の未来を考えることに早すぎることはありません。



中学生対象の進路学習会を7月17日に実施しました。講師としてお招きしたのは、社会教育指導員の柳宗一郎先生です。先生は前白百合学園高等学校の校長先生です。中学校から進学してきた子どもたちの様子を詳しく知っておられます。

その経験をもとに「進路について考えることの大切さ」「進路について考えた上で中学校時代に何をしなければならぬか」についてお話をいただきました。ここでは、小学校の保護者の方にも一部ですがお伝えします。

① 「どうせ私(ぼく)なんて」「誰々のせいで」と考えていませんか。自分をかばってばかりいては自分の未来をつかむことはできません。

② 「今の自分より未来の自分を」例えば、ある教科の成績が今いいから、その関連の進路を選んだり、今の成績ではこの進路しかないと思ったりするだけではなく、次のステップで何をしたいかを大切にすることが、幸せな未来につながります。やる気が出ると楽しく頑張れます。

③ 勉強は受験のための勉強ではない。日本の社会を渡っていくために勉強しているんです。その通過点に、受験があるだけです。だから、勉強は大切です。講話の一部ではありますが、参考にしてみてください。

元気にすごそう夏休み! ~きまを守って、安全に~

1学期の間、ご家庭・地域の皆様のご支援、本当にありがとうございました。

これから、長い夏休みが始まります。

夏休みは、地域の中で様々な体験活動に参加したり家族の一員として行動したりする等、豊かな心や社会性をはぐくむ絶好の機会です。また、自分から進んで学習に取り組む等、課題意識をもって取り組むチャンスでもあります。

ただ、長い休みのため、生活のリズムが変わり、体調を崩したり、様々な事故や事件に巻き込まれないか、とても心配します。健康で安全な生活を送り、楽しく有意義な夏休みになるよう、学校・学級で「危険を回避することの必要性」「きまを守ることの大切さ」について指導をしています。

ご家庭でもご指導、見守り等よろしくお願い致します。



力を付けるのは夏休み!!

「人並みならば人並み」勉強、部活動に通じる言葉です。周りの人がやっているのと同じ頑張りでは、今のままです。周りの人が頑張れば、あなたは今より下がってしまいます。「夢へのプラスα」で向上につなげましょう。

